



TITLE:

編集後記 (泌尿器科紀要 第9巻第
8号)

AUTHOR(S):

CITATION:

編集後記 (泌尿器科紀要 第9巻第8号). 泌尿器科紀要 1963, 9(8): 478-478

ISSUE DATE:

1963-08

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/112453>

RIGHT:

編集後記

日本学術会議は本年四月ノ総会デ 米国原子力潜水艦ノ日本寄港ニ反対スル声明書ヲ発表シタ。コレニ対シテ政府ハ「行政機関デアル学術会議トシテハ権限ヲ越エタ措置デアル。又 一般ニ対スル声明書ノ形式ヲ採ツタノモ妥当デハナイ」トシタ ソコデ学術会議ノ運営委員会ハ コノ問題ニ就テ討議シ 委員長ハ「今 学術会議ハ動かナイ方ガヨイノデハナイカ」ト発言シタ。コレニ対シテ「他ノ役所ノヨウニ タダノ行政機関トハ思ワヌ」トノ意見モ出タ。然シ コレ以上 政府ヲ刺戟スル必要モナイ トノ空気が強カツタタメー ハッキリシタ態度ヲ決メナカツタ。コノ政府ノ態度硬化ニヨツテ 声明書ハ政府関係機関ニ送ラズニ 学術会議事務局ノ手モトニ置カレタマヒナツテイル。以上ガコノ問題ノ大筋デアロウト思ウ コレニ就テ考エテミヨウ

先ズ初メー 専門ノ科学者ガ 科学的に危険性ガアルト考エルナラバ ソレハソノ通りデアロウ 真理を真理トスルノハ科学者ノ責務デアル。学術会議員ニテハ勿論デアル。コレヲ公表シタノハ宜シクナイト云ウ点ニ就テハ 何故ニ声明書ノ形式ヲ採ツタカノ理由ガアルカモ知レスノデ私ハ深クハ言及出来ナイ 次ニ行政機関ト云ウ事デアルガ コレモ私ニハヨク判ラヌガ 学術会議ガ行政機関デアレバ 議員ハ行政官デアルノカ 大学教授ノ議員ハ同時ニ行政官デアルノカ 等ノ点ガ私ニハ不明デアル。唯 普通ノ行政機関トハ異ナルヨウニ思ワレル。従ツテ 行政機関デアル学術会議ガ 政府ノ政策ニ反対声明ヲスルノハ権限外ノ事ダト云ウノハ ソノママデハ首肯シカネル。次ニ政府カラ叱ラレタタメー 学術会議ノ腰ガクダケタヨウナ印象ヲ受ケル。学術会議員ノ選挙ニ参加シタ全国ノ有権者ヤ一般国民ハ 学術会議ニ大キナ期待ヲ持ツテイル。ソレハ 学問ノ真理ヲ守ツテホシイ事デアル。権力ヤ政治力ニ屈服シナイ勇氣デアル。我国ノ歴史ヲ見ルト 学者ガ敢然トシテ正義ヲ主張シタ場合ト 他ノ圧力ニ沈黙シタ場合トアル。ソノイズレガ正シイカハ火ヲ視ルヨリモ明ラカデアル。ソノ後 科学技術庁長官ハ「寄港問題ハ完全ニ政治問題トナツテオリ 科学者ハ政治ニ介入スベキデハナイ 介入スルト却ツテ自ララシマル結果ニナル」ト云ツタ。コレハ認識錯誤ト脅迫ノ言葉デアリ 一部政治家ノ正体ヲ曝露シタモノデアル(昭和38年8月)

購読要項

1. 発行は毎月(年12回)とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,200 円を前納する。1冊料金 120 円。払込みは振替口座番号 京都4772番、泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名(フリガナ)、住所(雑誌郵送先)、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法等を御記入の上編集部宛。

投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、寄稿者は年間購読者に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400 字詰原稿用紙を用い、附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。
例。中野：泌尿紀要、1：110、昭30。Lazarus, J. A. : J. Urol., 45 : 527, 1941.
5. 300 語以内の欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳します 抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受く。
6. 掲載料は4頁迄毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。この場合には予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部。